



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日  
上場取引所 大

上場会社名 チヨダウーテ株式会社  
コード番号 5387 URL <http://www.chiyoda-ute.co.jp>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)平田 晴久  
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)三輪 周美  
四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 059-364-5215

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	20,678	9.8	443	—	286	—	219	—
23年3月期第3四半期	18,825	0.1	△748	—	△926	—	△1,072	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 175百万円(—%) 23年3月期第3四半期 △1,100百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第3四半期	15.	74	—	—
23年3月期第3四半期	△76.	07	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
24年3月期第3四半期	33,127		10,188		30.8
23年3月期	32,706		10,162		31.1

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 10,188百万円 23年3月期 10,162百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	—		0.	00	—		3.	00
24年3月期	—		0.	00	—			
24年3月期(予想)							5.	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	27,901	8.7	905	—	628	—	578	—	41.	00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期3Q	14,120,000株	23年3月期	14,120,000株
24年3月期3Q	237,434株	23年3月期	17,834株
24年3月期3Q	13,940,860株	23年3月期3Q	14,102,166株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 追加情報 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興の動きが見えつつあるものの、欧州債務問題の再燃や急激な円高の影響などにより、雇用不安や国内景気の先行き不透明な状況が続いております。

住宅市場におきましては、平成23年度第3四半期連結累計期間における新設住宅着工戸数は641千戸（前年同四半期比2.4%増）と推移しております。

石膏ボード業界におきましては、東日本大震災の被災地に対する仮設住宅への供給および、サプライチェーンの復旧による建築資材の供給回復に伴う持ち直しなどにより堅調な製品出荷が続いており、平成23年度第3四半期連結累計期間における製品出荷数量が349百万㎡（前年同四半期比5.5%増）となっております。

当グループにおきましては、昨年より進めてまいりました販売価格の修正が浸透しつつあり、また、費用面では製品加工の集約化・効率化・内製化等による変動費の圧縮に継続して取組むなど、収益の確保に全力で努めております。

この結果、当グループの当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は206億78百万円（前年同四半期比9.8%増）となりました。営業利益は4億43百万円（前年同四半期は営業損失7億48百万円）、支払利息等の計上などにより経常利益は2億86百万円（前年同四半期は経常損失9億26百万円）、四半期純利益は2億19百万円（前年同四半期は四半期純損失10億72百万円）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 財政状態の分析

## (資産)

資産合計は、331億27百万円（前連結会計年度末比4億21百万円増）となりました。

流動資産の増加（前連結会計年度末比6億34百万円増）は、現金及び預金の増加（前連結会計年度末比4億19百万円増）、受取手形及び売掛金の増加（前連結会計年度末比4億60百万円増）が主な要因であります。

固定資産の減少（前連結会計年度末比2億8百万円減）は、建物及び構築物の減少（前連結会計年度末比1億59百万円減）、機械装置及び運搬具の減少（前連結会計年度末比1億96百万円減）、無形固定資産の増加（前連結会計年度末比73百万円増）が主な要因であります。

## (負債)

負債合計は、229億38百万円（前連結会計年度末比3億94百万円増）となりました。

流動負債の増加（前連結会計年度末比3億2百万円増）は、支払手形及び買掛金の増加（前連結会計年度末比8億79百万円増）、短期借入金の減少（前連結会計年度末比6億99百万円減）が主な要因であります。

固定負債の増加（前連結会計年度末比91百万円増）は、長期借入金の増加（前連結会計年度末比2億1百万円増）、社債の減少（前連結会計年度末比1億30百万円減）が主な要因であります。

## (純資産)

純資産合計は、101億88百万円（前連結会計年度末比26百万円増）となりました。

これは、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加（前連結会計年度末比1億77百万円増）、自己株式の取得による減少（前連結会計年度末比1億6百万円減）が主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月17日の決算発表時に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,510,325	1,929,633
受取手形及び売掛金	5,011,376	5,472,273
商品及び製品	1,018,872	956,304
仕掛品	106,443	73,191
原材料及び貯蔵品	1,002,718	1,015,031
その他	1,070,676	901,390
貸倒引当金	△61,461	△54,387
流動資産合計	9,658,951	10,293,438
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	5,231,175	5,071,375
機械装置及び運搬具（純額）	5,140,616	4,944,081
土地	9,425,771	9,425,771
その他（純額）	583,994	589,877
有形固定資産合計	20,381,557	20,031,105
無形固定資産	113,071	186,258
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	925,386	958,540
その他	1,633,263	1,671,730
貸倒引当金	△26,439	△29,152
投資その他の資産合計	2,532,210	2,601,117
固定資産合計	23,026,839	22,818,481
繰延資産	20,335	15,310
<b>資産合計</b>	32,706,126	33,127,230

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,635,308	4,515,055
短期借入金	10,586,431	9,886,507
未払法人税等	70,142	40,934
賞与引当金	216,607	100,501
その他	2,329,807	2,598,292
流動負債合計	16,838,297	17,141,291
固定負債		
社債	1,600,000	1,470,000
長期借入金	2,211,903	2,413,639
退職給付引当金	886,816	908,520
役員退職慰労引当金	115,580	124,715
資産除去債務	116,870	118,737
負ののれん	14,225	13,239
その他	760,037	748,490
固定負債合計	5,705,434	5,797,343
負債合計	22,543,731	22,938,634
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,743,200	3,743,200
資本剰余金	4,518,200	4,518,200
利益剰余金	1,883,806	2,060,966
自己株式	△18,231	△124,947
株主資本合計	10,126,975	10,197,418
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,419	△8,822
その他の包括利益累計額合計	35,419	△8,822
純資産合計	10,162,395	10,188,596
負債純資産合計	32,706,126	33,127,230

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	18,825,840	20,678,419
売上原価	13,121,845	13,531,543
売上総利益	5,703,995	7,146,876
販売費及び一般管理費	6,452,311	6,702,987
営業利益又は営業損失(△)	△748,315	443,888
営業外収益		
受取利息	6,548	7,418
受取配当金	19,763	23,738
受取賃貸料	20,428	28,112
その他	69,390	66,053
営業外収益合計	116,132	125,322
営業外費用		
支払利息	134,373	124,893
減価償却費	74,007	73,998
その他	85,965	83,327
営業外費用合計	294,346	282,219
経常利益又は経常損失(△)	△926,530	286,992
特別利益		
固定資産売却益	—	1,458
貸倒引当金戻入額	5,198	—
特別利益合計	5,198	1,458
特別損失		
固定資産売却損	73	320
固定資産除却損	9,687	4,986
投資有価証券評価損	9,484	2,200
関係会社整理損	1,172	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	76,221	—
その他	2	—
特別損失合計	96,642	7,506
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,017,974	280,943
法人税等	54,765	61,478
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,072,740	219,465
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,072,740	219,465

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,072,740	219,465
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,333	△44,242
その他の包括利益合計	△27,333	△44,242
四半期包括利益	△1,100,073	175,223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,100,073	175,223

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(5) セグメント情報等

当グループの事業は、石膏ボードを中心とする建築内装材料の製造、販売を主に、これらに付帯する一切の事業を行っている単一事業であります。

したがって、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

該当事項はありません。